





鈴川での散歩中、大型の野鳥発見。すくんでいる姿から「ゴイサギ」かな、いや、立ち上がった姿勢から「アオサギ」と判明しました。大きくスマート、スタイルは美し過ぎです。

魚、水生昆虫、カエルなどを餌にしています。餌を捕る時は、水辺で待ち伏せすることが多いようですが、その姿、色は違えどもロダンのブロンズの哲学者像を思わせます。「瞑想」に耽っているようです。足元にカモが来ても意に介しません。マイペースを保っています。

優雅な風ですが、意外に攻撃的で神経質な面もあり、他の鳥と餌をめぐって羽根毛を逆立て、威嚇し、追い出す荒業の持ち主でもあるようです。サギ仲間には寛容かな、親子のように並んでいました。

カメラに収めようと接近すると、大きな羽をゆっくり羽ばたかせながら立ち去りました。